

2009年12月

大連住化金港化工有限公司の設立について

～ 飼料添加物および高機能農業用ハウスフィルムの中国における製造・販売会社を設立～

住友化学は、このたび、中国遼寧省大連において、大連金港集团有限公司と共同で、飼料添加物であるメチオニンならびに高機能農業用ハウスフィルム(農業用ポリオレフィン系特殊フィルム、以下「農 PO フィルム」)の製造・販売を目的とした合弁会社「大連住化金港化工有限公司」を設立いたしました。同社にて、両製品の設備を新設します。

住友化学は、ライフサイエンス分野におけるコア事業のひとつであるメチオニンについて、これまで、愛媛工場において生産能力を順次増強し、アジアにおけるトップサプライヤーとしての地位を確固たるものとしてまいりました。一方、世界人口の増加、開発途上国や新興国の経済成長に伴う食肉需要の増大、健康を意識した鶏肉志向の高まり、中長期的な飼料用穀物の不足や価格高騰懸念、さらには家畜排泄物中の窒素化合物による環境汚染など、さまざまな要因を背景に、メチオニンの需要は、引き続き拡大を続けています。当社は、特に伸長が著しい中国の需要に応じるため、長期的には大規模生産設備への増強も視野に入れ、まずは20,000トン/年の設備を、中国に新設することとしたものです。

一方、「農 PO フィルム」については、樹脂ならびに独自のフィルム加工技術を生かして、国内を中心に長年にわたって事業を展開してまいりました。経済発展、人口増加の著しい中国においては、農業用フィルムの市場のさらなる拡大が見込まれることから、この度、中国に新設する合弁会社において、メチオニンとともに、「農 PO フィルム」の現地生産を行うことといたしました。

中国においては、食糧増産は今後とも重要な課題であり、住友化学はメチオニン、「農 PO フィルム」など、市場の成長が見込まれる事業の強化・拡大を引き続き進めていく考えです。

以上

【参考】

大連住化金港化工有限公司の概要

社名	大連住化金港化工有限公司(Dalian Sumika Jingang Chemicals Co. Ltd)		
所在地	中国遼寧省大連経済技術開発区		
資本金	515百万人民元		
設立	2009年10月		
代表者	董事長 福林憲二郎(住友化学 取締役専務執行役員)		
出資比率	住友化学株式会社	80%	
	大連金港集团有限公司	20%	
事業内容	液体メチオニンおよび高機能農業用ハウスフィルムの製造、販売		
生産能力	液体メチオニン	20,000トン/年	
	高機能農業用ハウスフィルム	4,000トン/年	